

NATIONAL UNIVERSITY ADMISSION CENTERS

国立大学アドミッションセンター

連絡会議ニュース

第18号 2021年4月

国立大学アドミッションセンター 連絡会議ニュース

第 18 回総会を開催

例年、本総会については、加盟機関が一堂に会し開催いたしておりましたが、今回はコロナウイルス感染拡大防止のため、本連絡会議幹事会において、書面審議により開催することが決定されたことから、令和 2 年 6 月 2 日（火）書面審議により、国立大学アドミッションセンター連絡会議第 18 回総会が開催されました。

議事においては、次第に基づき、役員改選として、現役員の事務局長の任期が満了することによる事務局長の改選を行うとともに、事務局長就任の内諾をいただいた東北大学入試センターより、会長についても併せて同センターでお引き受けしたいとの申し出があったことから、併せて会長の改選も承認され、続いて、新規加盟機関（金沢大学高大接続コア・センター）の承認、会則の改正及び会計報告が行われ、いずれも承認されました。

以下は、総会議事要録です。ご覧いただきますようお願いいたします。

【参考】会計報告

平成 31 年度（令和元）国立大学アドミッションセンター連絡会議運営費会計報告

平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日

収入の部		支出の部	
	円		円
前年度繰越	2,176,276	連絡会議ニュース第 16 号	180,000
会費（加盟 37 大学）	740,000	上記項目分振込手数料	864
利息	21	総会会議室等使用料ほか	30,780
		上記項目分振込手数料	864
		活動報告発表者宿泊料	17,600
		上記項目分振込手数料	648
		次年度繰越	2,685,541
計	2,916,297	計	2,916,297

国立大学アドミッションセンター連絡会議

第 18 回総会議事要録

日 時 令和 2 年 6 月 2 日（火）郵送による書面会議

議 事

1) 役員の改選（案）について

幹事会の原案どおり、会長を東北大学入試センター長（副理事）長濱 裕幸教授に、事務局長を入試センター副センター長倉元 直樹教授とすることが承認された。

なお、任期は、国立大学アドミッションセンター連絡会議会則第 5 条 2 項により、第 18 回総会から 2 年後の総会までとなる。

2) 新規加盟機関の承認（案）について

新規加盟の申請があった金沢大学高大接続コア・センターの加盟が原案どおり承認された。

3) 会則の改正（案）について

1 機関の新規加盟に加え、加盟機関の名称変更に伴う会則の改正が原案どおり承認された。

4) 会計報告について

会計報告が原案どおり承認された。

国立大学アドミッションセンター連絡会議会則

制 定 平成 15 年 6 月 4 日

最終改正 令和 2 年 6 月 2 日

(名 称)

第 1 条 本会は国立大学アドミッションセンター連絡会議と称する。

(目 的)

第 2 条 本会は、高等学校・大学間の接続関係の改善及び加盟機関における入学者選抜等の業務改善に関する研究協議を行い、あわせて加盟機関相互の交流促進を図ることを目的とする。

(事 業)

第 3 条 本会は、前条の目的を達成するため、必要な事業を行う。

(構成員)

第 4 条 本会は、国立大学のアドミッションセンター、及び国立大学において高等学校・大学間の接続関係の改善に関する研究及び実践に携わる機関によって構成する。

2 本会の加盟機関は、別表に掲げる機関とする。

3 新たに入会しようとする国立大学の機関は、総会の承認を得るものとする。

4 退会しようとする国立大学の機関は、退会の旨を届け、総会の了解を得るものとする。

(役 員)

第 5 条 本会に以下の役員を置く。

一 会 長 1 名

二 事務局長 1 名

三 運営委員 各加盟機関からの代表 1 名

四 幹 事 運営委員の中から会長の委嘱 6 名

2 会長及び事務局長は総会において選出する。任期は 2 年とし、再任を妨げない。ただし、欠員が生じた場合の後任の会長及び事務局長の任期は、前任者の残任期間とする。

3 役員は加盟機関の代表をもって、これにあてる。

(役員の職務)

第 6 条 会長は、総会を招集し、その議長となる。

2 会長が欠けたときは、事務局長がその職務を代行する。

3 事務局長は、本会の運営に必要な事務全般を行う。

4 運営委員は、本会の運営に携わる。

(総 会)

第 7 条 総会は、加盟機関の 3 分の 2 以上の出席がなければ開くことができない。

2 総会の議事は、出席した加盟機関の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決す

るところによる。

(加盟機関以外の出席)

第8条 会長が必要と認めたときは、加盟機関以外の者を総会に出席させ、意見を聴くことができる。

(事務局)

第9条 本会に、本会の事務を処理するための事務局を置く。

2 事務局は、事務局長の所属する機関に置く。

(雑 則)

第10条 この会則に定めるもののほか、事業の実施に関し必要な事項は本会が別に定める。

附 則

この会則は、平成15年6月4日から施行する。

附 則

この会則は、平成17年6月1日から施行する。

附 則

この会則は、平成18年5月31日から施行する。

附 則

この会則は、平成19年5月29日から施行する。

附 則

この会則は、平成20年5月25日から施行する。

附 則

この会則は、平成21年5月19日から施行する。

附 則

この会則は、平成22年6月7日から施行する。

附 則

この会則は、平成23年5月24日から施行する。

附 則

この会則は、平成25年6月5日から施行する。

附 則

この会則は、平成28年6月1日から施行する。

附 則

この会則は、平成29年5月24日から施行する。

附 則

この会則は、平成30年5月24日から施行する。

附 則

この会則は、令和2年6月2日から施行する。

別表（第4条第2項関係）

北海道大学アドミッションセンター
小樽商科大学アドミッションセンター
旭川医科大学入学センター
北見工業大学アドミッションセンター
東北大学入試センター
山形大学エンロールメント・マネジメント部
福島大学アドミッションセンター
茨城大学アドミッションセンター
筑波大学アドミッションセンター
東京大学高大接続研究開発センター
東京学芸大学アドミッションオフィス
東京農工大学グローバル教育院
電気通信大学アドミッションセンター
横浜国立大学高大接続・全学教育推進センター
新潟大学経営戦略本部教育戦略統括室高大接続推進部門
富山大学教育・学生支援機構アドミッションセンター
金沢大学高大接続コア・センター
福井大学アドミッションセンター
山梨大学アドミッションセンター
信州大学アドミッションセンター
静岡大学全学入試センター
滋賀大学高大接続・入試センター
京都工芸繊維大学アドミッションセンター
鳥取大学教育支援・国際交流推進機構入学センター
岡山大学高大接続・学生支援センター
広島大学高大接続・入学センター
山口大学教育・学生支援機構アドミッションセンター
徳島大学高等教育研究センターアドミッション部門
香川大学アドミッションセンター
愛媛大学アドミッションセンター
高知大学アドミッションセンター
九州大学アドミッションセンター
九州工業大学高大接続・教育連携機構
佐賀大学アドミッションセンター
長崎大学大学教育イノベーションセンター
鹿児島大学アドミッションセンター
鹿屋体育大学アドミッションセンター
琉球大学グローバル教育支援機構アドミッション部門

国立大学アドミッションセンター連絡会議役員（令和2年度）

会 長：長濱 裕幸（東北大学副理事（入試担当）・入試センター長）

事務局長：倉元 直樹（東北大学入試センター副センター長）

運営委員：下表

幹 事：大学名の前に○を付した

幹事	大 学 名	氏 名	役 職 名
○	北海道大学	池 田 文 人	高等教育推進機構高等教育研究部教授
	小樽商科大学	佐 山 公 一	アドミッションセンター副センター長
	旭川医科大学	三 好 暢 博	入学センター長
	北見工業大学	榮 坂 俊 雄	アドミッションセンター長
○	東北大学	倉 元 直 樹	高度教養教育・学生支援機構高等教育開発部門入試開発室教授
	山形大学	橋 間 笑 子	エンロールメント・マネジメント部 EM・広報課副課長
	福島大学	新 藤 洋 一	アドミッションセンター副センター長
	茨城大学	折 山 剛	アドミッションセンター長
○	筑波大学	大 谷 奨	アドミッションセンター長
	東京大学	佐 藤 健 二	高大接続研究開発センター長
	東京学芸大学	濱 田 豊 彦	アドミッションオフィス室長
	東京農工大学	藤 井 恒 人	グローバル教育院教授
	電気通信大学	三 宅 貴 也	アドミッションセンター特任教授
	横浜国立大学	杉 山 久仁子	高大接続・全学教育推進センター高大接続部門長
	新潟大学	坂 本 信	経営戦略本部 教育戦略統括室 高大接続推進部門長
○	富山大学	船 橋 伸 一	アドミッションセンター特命教授
	金沢大学	中 野 正 俊	高大接続コア・センター特任助教
	福井大学	大久保 貢	アドミッションセンター教授

	山梨大学	藤 修	アドミッションセンター准教授
	信州大学	平 井 佑 樹	アドミッションセンター講師
	静岡大学	雨 森 聡	全学入試センター准教授
	滋賀大学	渡 部 雅 之	高大接続・入試センター長
	京都工芸繊維大学	山 本 以和子	アドミッションセンター教授
	鳥取大学	森 川 修	教育支援・国際交流推進機構入学センター准教授
○	岡山大学	田 中 克 己	高大接続・学生支援センター教授
	広島大学	永 田 純 一	高大接続・入学センター長
	山口大学	岩 部 浩 三	アドミッションセンター長
	徳島大学	植 野 美 彦	高等教育研究センターアドミッション部門長
	香川大学	真 鍋 芳 樹	アドミッションセンター長
	愛媛大学	深 田 昭 三	アドミッションセンター長
	高知大学	永 田 信 治	アドミッションセンター長
○	九州大学	佐 藤 喜 一	アドミッションセンター教授
	九州工業大学	青 木 俊 介	高大接続・教育連携機構 AO 部門長
	佐賀大学	西 郡 大	アドミッションセンター長
	長崎大学	阪 倉 良 孝	副学長（入試担当）
	鹿児島大学	太 田 一 郎	アドミッションセンター長
	鹿屋体育大学	吉 重 美 紀	アドミッションセンター長
	琉球大学	浦 崎 直 光	アドミッションセンター長

編集後記

昨年は新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の蔓延という世界的危機のあおりを受け、全国大学入学者選抜研究連絡協議会（入研協）第15回大会の開催が中止となりました。それに伴い、連絡会議の総会も書面審議となりました。その結果、加盟機関の皆様方にご挨拶の機会もないまま、事務局業務を引き継ぐこととなりました。けじめがつかないままの就任という点が心残りですが、何とか業務を務めさせていただこうと思います。どうぞよろしくお願いいたします。遅くなりましたが、連絡会議ニュース第18号をお届けいたします。発行にご協力いただきました皆さまに心から感謝申し上げます。

COVID-19の猛威は衰えることを知りませんが、社会の営みは対応した新様式で続けていかなければなりません。令和3年度入試は直前で方針転換した高大接続改革の初年度であり、同時にCOVID-19の流行という未曾有の危機に襲われました。様々な特別対応がありましたが、とにかくにも入試を感染源としたクラスターは聞き及んでおりません。これも皆様方の超人的なご尽力によって成し遂げられたことと感慨を新たにします次第です。

いわゆる「ウィズコロナ時代」における連絡会議の活動基盤として、ウェブサイトの構築に思い至りました。幹事会の下にワーキンググループを構成し、急ぎ作成いたしました。十分な出来ではないでしょうが、加盟機関の皆様方のご理解を賜り、感謝いたしております。「加盟機関からのお知らせ」や「関連リンク」など、各機関が必要に応じて使えるサイトも設けました。ご利用いただければ幸いです。事務局としてもウェブサイトを通じて積極的な発信を心がけていきたいと思います。改めまして、トップページのURLは以下の通りです。

<https://www.januac.jp/>

入試改革も本格的な見直しの時期に至り、先行きが未だに不透明なままです。エビデンスに基づき公平・公正な入試を維持発展するためにも、連絡会議の重要性は増すばかりだと思います。第19回総会も初のオンライン開催を含む異例の形となりましたが、最後まで無事に実施できることを祈っております。今後とも、国立大学アドミッションセンター連絡会議の発展のため、皆様のご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

令和3年5月 事務局 倉元 直樹（東北大学）

国立大学アドミッションセンター連絡会議ニュース 第18号

発行：国立大学アドミッションセンター連絡会議
編集：東北大学入試センター（連絡会議事務局）
〒980-8576 仙台市青葉区川内28 東北大学教育・学生支援部入試課
電話：022-795-4809 / F A X: 022-795-4805

国立大学アドミッションセンター連絡会議ニュース 第18号

発行：国立大学アドミッションセンター連絡会議

編集：東北大学入試センター（連絡会議事務局）

〒980-8576 仙台市青葉区川内 28 東北大学教育・学生支援部入試課

電話：022-795-4809 / F A X：022-795-4805